平成22年度東京大学宇宙線研究所共同利用研究成果発表会プログラム

12月17日(金)

開始 時間	講演 時間	講演者		題名
10:00	0:05	所長		開会の挨拶
10:05	0:15	大橋	英雄	地下実験室の環境連続計測/天然放射性核種 7Be、210Pb 降下量の季節変動に関する研究
10:20	0:15	福岡	孝昭	南極宇宙塵の化学的研究/南極隕石の 26Al 放射能の測定
10:35	0:15	櫻井	敬久	Be-7などによる宇宙線強度時間変化の検出/年輪中の放射線炭素 測定と微量放射性同位元素分析による過去の宇宙線強度変動の研 究
10:50	0:15	宮原	ひろ子	宇宙線起源核種および安定同位体分析による太陽活動・宇宙線・気候変動についての研究
11:05	0:15	高橋	耕一	乗鞍岳の高山帯の植生調査
11:20	0:15	丸田	恵美子	高山植物の生理生態的機能と環境形成作用
11:35	0:15	伊藤	真人	乗鞍岳におけるブリューワー分光光度計を使用したオゾン・紫外線 の観測
11:50	0:15	宗像	一起	乗鞍岳におけるミューオン強度の精密観測/スーパーカミオカンデによる 10TeV 宇宙線強度の恒星時日周変動の観測
12:05	1:00			休憩
13:05	0:15	寺澤	敏夫	粒子加速機構:1次加速過程・2次加速過程の比較研究
13:20	0:15	松原	豊	第24太陽活動期における太陽中性子の観測
13:35	0:15	土屋	晴文	雷や雷雲からの X線·γ線を利用しての電場による粒子加速の検証
13:50	0:15	小島	浩司	大型ミューオンテレスコープによる銀河宇宙線強度の観測
14:05	0:15	吉越	貴紀	明野観測所における小型大気チェレンコフ望遠鏡 R & D
14:20	0:15	川崎	雅裕	宇宙の進化と素粒子模型
14:35	0:15	間瀬	圭一	IceCube 宇宙ニュートリノ観測実験のためのシミュレーション研究
14:50	0:25	坂下	健	T2K 実験
15:15	0:15			休憩
15:30	0:15	塩澤	真人	100万トン水チェレンコフ検出器(ハイパーカミオカンデ)の開発研究
15:45				ガス飛跡検出器による方向に感度を持つ暗黒物質探索実験
16:00	0:15	加納	靖之	跡津川断層周辺での地殻活動定常観測点の高性能化
16:15	0:20	小川	洋	XMASS 実験
16:35	0:15	中村	正吾	液体キセノンの発光スペクトルの研究
16:50	0:15	田阪	茂樹	極低濃度ラドン測定システムの開発
17:05	0:20	西嶋	恭司	研究会報告

懇親会

18:30

12月18日(土)

開始 時間	講演 時間	講演者	題名
9:00 9:25	0:25 0:15	梶 裕志 飯本 武志	スーパーカミオカンデ実験 地下環境におけるラドン族の空間的分布の解析と線量評価に関する 研究
9:40 9:55 10:10	0:15 0:15 0:15	吉田 健二田村 忠久河合 誠之	エマルションチェンバーによる高エネルギー宇宙線電子の観測 長期間気球観測による高エネルギー宇宙線加速天体の研究 MITSuME(爆発変動天体の多色撮像観測)プロジェクト
10:25	0:15		休憩
10:40 11:00 11:20	0:20 0:15 0:15	谷森 達 戸谷 太明 西嶋 恭司	カンガルー実験 CTA 計画日本コンソーシアム立ち上げのための基礎研究 次世代大気チェレンコフ望遠鏡のための新しいフォトン検出器の開発 Auger 計画の最高エネルギー宇宙線データの解析 III
11:50 12:05		榊 直人	高山における大気発光現象と雲による反射、散乱の測定 休憩
13:05 13:35 13:50 14:10 14:35 14:55	0:30 0:15 0:20 0:25 0:20	竹田 成宏明 浅岡 陽水 医胃 以 以 明 以 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明	テレスコープアレイ実験 Knee 領域および最高エネルギー領域での宇宙線反応の実験的研究 全天高精度素粒子望遠鏡計画 Ashra 観測 チベット高原での高エネルギー宇宙線の研究 ボリヴィア空気シャワー共同実験 大型低温重力波望遠鏡の開発・設計(XII)
15:15	0:15		休憩
		井戸 哲也森井 亙	神岡での重力波観測(IX) レーザー伸縮計と超伝導重力計の同時観測による地球の固有振動 の研究
	0:15 0:15	梅原 さおり 本田 守広	低エネルギー太陽ニュートリノ観測を目的としたインジウム・リン半導体検出器の開発研究 48Caの二重ベータ崩壊の研究 大気ニュートリノフラックスの精密計算 閉会の挨拶